

※2021年5月2日～2023年5月1日の期間

教育研究業績書

氏名	たなか いちろう 田中 伊知郎	職名	教授（理学博士）
専門分野	人類進化学・行動人類学		
所属学会	日本人類学会、日本霊長類学会、日本動物行動学会		
担当科目	生物学概論・生物と進化・心理学・自然科学概論・データ解析の基礎・統計的分析・コンピュータリテラシー・キャリア基礎Ⅰ・キャリア基礎Ⅱ・キャリア基礎Ⅲ・森林学		
I 教育活動			
	教育実践上の主な業績	概	要
	1. 教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む）	コロナ禍におけるオンデマンド授業の経験を活かして、対面授業でも、毎回課題を出して、オンライン提出して、学生の理解度を必ず測定して、フィードバックして、授業改善に努めた。生成 AI 対策では、Chat GPT などが基づくデータベースに無い「ローカルな話題」を必ず授業に入れて、生成 AI が対処できないようにして、学生自身が考えないといけないようにして、アクティブラーニングとして、学生の学習促進を図った。対面授業でも、マイクロラーニングの視点を導入して、意欲のある学生がスムーズに理解が進むテンポで行い、授業に集中していない学生に対し、授業以外の負担（画面をスマホ撮影して、後で、ノートを完成させ、課題を考えるなど）が増えるようにしたところ、学生たちが私語を交わす余裕もなくなって、授業が静かになり、真剣に取り組むようになった。	
	2. 作成した教科書、教材、参考書	なし	
	3. 教育方法・教育実践に関する発表、講演等	なし	
	4. その他教育活動上特記すべき事項	なし	
II 研究活動			
なし			
III 社会における主な活動			
なし			